

令和7年5月定例教育委員会 議事録	
日 時	令和7年5月21日（水） 午後1時30分 ～ 1時51分まで
開催場所	文化センター 2階 研修室
出席者	（教育委員） 教 育 長 山口 和良 教育長職務代理者 小出 朗 委 員 萩原 奈津季 委 員 石田 利久 委 員 八高 泉 （事務局） 事務局長 米沢 弘幸 教育総務室長 田子 彰吾 学校教育室長 井堀 尊義 生涯学習室長 廣橋 美和 教育総務室 岸 美和子（書記）
傍 聴 人	無し
議 題	議案第29号 吉岡町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について 議案第30号 吉岡町学校教育関係補助金交付要綱の一部を改正する訓令 議案第31号 吉岡町文化センター運営委員会委員及び吉岡町公民館運営審議会委員の委嘱について 報告第6号 吉岡町人権教育推進協議会委員の委嘱について
教育長	【1. 開会】 これより令和7年5月定例教育委員会を開会する。 ○4月定例会の議事録について → 異議なく、原案のとおり承認
教育長	【2. 議事録署名委員指名】 小出職務代理と石田委員を指名。
教育長	【3. 教育長報告】 I 大阪市立大空小学校初代校長 木村泰子氏講演から （5/2（金）町教職員全体会において1時間半の講演） 多様な個性を持つ子どもたち全員と一緒に学ぶ大空小学校。障害の有無も関係なく、不登校はゼロ、他校で不登校の子も転校して通えるようになる学校。 木村氏が大切にしていることは、大声を出したり教室から飛び出したりする「困る子」と感じられる子は「困っている子」。だから「大丈夫？」「何に困っている？」「私にできることある？」と声を掛ける。10年後の社会を生き抜く力を育てるのが学校の役割、子供は学び合いで育つ。そして学校で育てる力は

	まず1つ、人を大切にする力、自分の考えを持つ力、自分を表現する力、そしてそしてチャレンジする力の4つということであった。
	Ⅱ 経過報告 各種式典、会議に参加。
	Ⅳ 今後の予定（主なもの） 5/23 町研究所公開授業（明治小・吉岡中） 5/28 学校運営協議会
	（質疑なし）
教育総務室長	【4. 議事】 ○議案第29号 吉岡町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について <議題大要> 規則第6条に掲げる職にある者が変更になったため。 （質疑なし） → 異議なく、原案のとおり決定
学校教育室長	○議案第30号 吉岡町学校教育関係補助金交付要綱の一部を改正する訓令 <議題大要> 補助対象となる大会種別を限定するため及び文言整理等所要の改正を行うもの。
教育長	〈質疑〉 今回、「後援」を削ったわけであるが、そのままであると、どんな支障が出てくるのか。
学校教育室長	このままだと毎回、大会の度に教育委員会事務局で協議することになる。それによって競技自体の不公平ということもあり、文言整理を行うことで公平を図りたいと考えた。
教育長	後援というのがあまりにも幅広いものになってしまうので、中学校体育連盟が主催又は共催した大会といったものには、しっかりと補助が出るということで良いか。
学校教育室長	そうである。

生涯学習室長	→ 異議なく、原案のとおり決定 ○議案第31号 吉岡町文化センター運営委員会委員及び吉岡町公民館運営審議会委員の委嘱について <議題大要> 充て職による委員が変更となるため。 (質疑なし)
生涯学習室長	→ 異議なく、原案のとおり決定 ○報告第6号 吉岡町人権教育推進協議会委員の委嘱について <議題大要> 任期満了により令和7年度の委員委嘱を行った。 (質疑なし)
教育総務室長	【5. 事務局報告】 (1) 学校給食センター整備事業の進捗状況について <大要> ・5/20～6/10まで学校給食センター基本計画のパブリックコメントを実施。 ・6月の町議会の全員協議会にて説明を行う。 ・各事業者により事業手法のアンケート調査を実施する予定。 ・アンケート結果をもとに、具体的な事業手法について検討していく。 (その他事項) ・5月15日吉岡中校庭拡張工事の入札があり、契約金額5,000万円超のため6月町議会にて契約の議決をいただく予定。 ・吉岡中の渡り廊下の改修工事については、5月30日入札を目指して準備中。 ・5月26日給食センター運営委員会が開催予定。
小出職務代理	<質疑> 吉岡中校庭拡張について、何社か見積もりを取った結果ということか。
教育総務室長	こちらは入札である。
事務局長	今回は、金額が大きいので財務規則により一般競争入札となった。 入札というのは、一般競争入札と指名競争入札の2種類があり、吉岡町では金額

	が低いものに関しては指名競争入札、金額の高いものに関しては一般競争入札という形で執行している。 指名競争入札というのは、副町長がトップの町の審査委員会で、金額と工事種別により違うが、あらかじめ何社とある程度の基準があって、その中で指名して札を入れてもらい、最低価格の業者が基本的には落札するというものである。 一般競争入札というのは、このような工事を行うと公告（ホームページ等で公表）し、その資料を基に事業者が入札するものなので、極端に言うとも１社というときもあれば、１００社ということも。 一応一般競争入札の場合は誰でもとなるが、ある程度条件をつけないと、できないような事業者も入ってしまうので、今回は本社もしくは支店が群馬県にあるというような条件つけて入札を行った。
小出職務代理	承知した。今工事関係のコストが上がっているので、やはりある程度競争原理を働かせないとコストが下がらないというところで、指名競争にしたほうがいいのではと思うが。
事務局長	入札不調の場合も再度条件を変えて一般競争入札となる。
小出職務代理	最低入札価格は決めているのか。
事務局長	決まっている。その価格より下回ると、幾ら安くても失格となる。
学校教育室長	（２）令和７年度要保護・準要保護児童生徒の申請状況について ＜大要＞ ・３校合わせて１１７名の申請 ※昨年度の中学３年生の受給者３４名が卒業したため、Ｒ７年度当初の申請人数としては減少。 （質疑なし）
教育長	【６．閉会】 以上をもって、令和７年５月定例教育委員会を閉会する。 （閉 会 午後１時５１分）